



地球暮らし

地球温暖化防止と
環境共生住宅を考える

株式会社さつまホーム企画室
地球やりなおし計画
事務局

梅雨ですね・・・ほっとしているのには理由が・・・

みなさんこんにちは、さつまホームの瀧川です。近畿地方も入梅しました。自転車族の私には辛い季節なのですが、自然環境にとっては大切な時期。大地が水をいっぱい蓄えてくれることが、自然の営みにとって不可欠だからです。それに日本の梅雨の雨は穏やかで、風情さえ感じることができます。近年の温暖化の進行で、日本が亜熱帯気候に移行しつつあると指摘されています。激しいスコールの降る、雨季・乾季の区別しかない国になってしまったら・・・ちょっと寂しくないですか？



7/7~9 洞爺湖サミット ~今、世界の注目が日本に集まっています~

もう始まっているサミット関連会合

サミットは、G8・先進国首脳会議とも呼ばれ、今年は7/7~9に北海道の洞爺湖畔で開催されます。日本が議長国を勤める今回のサミットの主要課題は「地球温暖化」。日本のリーダーシップが試される舞台となります。そして、サミット本番に向けた閣僚級の会合は、今年3月から日本各地ですでに始まっています。

サミットと関連会合のスケジュール

開催月	会合の種類	開催地
3月	閣僚級対話	千葉
4月	開発大臣会合	東京
5月	労働大臣会合	新潟
	環境大臣会合	神戸
	TICAD	横浜
6月	エネルギー大臣会合	青森
	司法・内務大臣会合	
	財務大臣会合	大阪
	科学技術大臣会合	沖縄
	外務大臣会合	京都
7月	サミット	北海道



サミット会場のザ・ウインザーホテル洞爺と洞爺湖

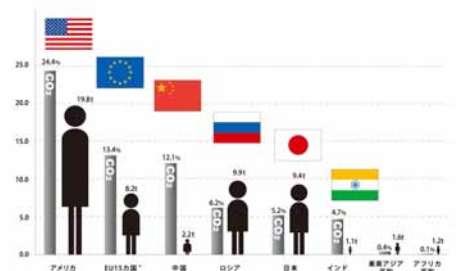
課題は発展途上国との歩み寄り

温暖化に関する国際交渉は、先に発展途上国を遂げて本格的な規制を提案する先進国と、「これから発展するのに厳しい規制は困る」という発展途上国の、国益のせめぎ合いの歴史でした。しかし、発展途上国の中国とインドで世界のCO2の2割を排出するに到った今、この状態をどうにか打開しなければなりません。洞爺湖サミットは発展途上国を含めた主要排出国全ての合意を目指す会合となる予定です。昨年のG8で日本が世界に提案した目標「2050年までに世界の温室効果ガスの排出量を少なくとも半減する」を改めて世界に問う場となるでしょう。

成否のカギは結局私たちが握っている

私たちがもし、中国やインドなどの発展途上国の国民だったら、先進国の提案はどのように映るのかを想像してみてください。「私たち一人当たりの排出量は、まだまだあなた達よりはるかに少ないのに！」と言いたくなることでしょう。そこを考えずに議論をしても、数値を決めても結果は出ません。まずは先進国が、そして、温暖化問題は結局私たち全員が加害者であり被害者なのですから、誰よりも私たち自身が行動を起こさなければ、発展途上国まで含めた世界の合意は得られないでしょう。世界の未来のために、私達の力で環境サミットを成功に導きましょう。

世界の二酸化炭素排出量に占める主要国の排出割合と各国の一人当たりの排出量の比較 (2000年)



トピック

中国でレジ袋有料化 環境保護など狙う

1日からスーパーマーケットや小売店で実施。上海や北京のスーパーでは1枚当たり0.1 0.5元(約1.5 7.6円)前後が中心。同日より破れやすくごみになりやすい厚さ0.025ミリ未満の薄いレジ袋の生産・販売・利用も禁止。

一般ごみ1.3%減、11年前の水準に

環境省は3日、2006年度の家庭ごみなど一般廃棄物の総排出量が前年度比1.3%減の5202万トンだったとの調査結果を公表した。東京ドーム約140杯分に相当する。11年前の1995年度とほぼ同水準。

情報リンク

北海道洞爺湖サミット公式サイト

<http://www.g8summit.go.jp/>

環境goo 洞爺湖サミット特集のサイト

<http://eco.goo.ne.jp/topics/toyako/>

洞爺湖サミット関連情報満載のサイト。公式サイトよりわかりやすくお薦めです。

お知らせ バックナンバーをプレゼント

多数のお申込みありがとうございます。引き続き『地球暮らし』全バックナンバープレゼント実施中です。右記のEメールかFAXまでお申込み下さい。

編集後記 道路建設自体が目的になってないか

あれだけ時間とお金をかけて調査や討論したのに、結局高速道路はほとんど計画通り作るらしいですね。地方はガソリン価格が都市部よりずっと高いそうで、クルマでの生活はますます大変になるはず。道路だけ作っても・・・もう少しまともなお金の使い方ができないのかなあ・・・

このニュースレターに対するご意見、ご要望、投稿をお待ちしております。

Eメール: info@satsumahome.com

FAX : 06 - 6855 - 7700

郵便: 〒560-0053 豊中市向ヶ丘3-12-11

㈱さつまホーム企画室

さつまホームは地球温暖化防止に取り組んでいます

